



安心とつるおのの下町川の手をめぐりて

防災 まちづくり 瓦版

発行/一寺言問を防災のまちにする会

平成21年9月1日

いちでらことい
 一寺言問/防災まちづくり瓦版
 編集/一寺言問を防災のまちにする会・編集局
 発行/一寺言問を防災のまちにする会
 代表 青木 隆雄
 連絡先/墨田区都市整備担当地域整備課
 〒130-8640 墨田区吾妻橋1-23-20 Tel(5608)6261

イザ! カエルキャラバン! MESSAGE FROM 1995 AT KOBE を開催します

日時: **10月4日(日)** / 9:30~13:00
 場所: **第一寺島小学校**

参加
無料

※三町会合同防災訓練は10:00開催となります。

三町会合同防災訓練と合わせて、
 こども向け防災体験ワークショップ
 「イザ!カエルキャラバン」を開催します。

東向島一丁目南町会、東向島一丁目中町会、東向島二丁目睦町会による三町会合同防災訓練に合わせて、こども向けの防災体験型ワークショップを開催します。主催は一寺言問を防災のまちにする会、東京都、東京都文化発信プロジェクト室(財団法人東京歴史文化財団)、特定非営利活動法人アラス・アーツ

イザ!カエルキャラバンは阪神・淡路大震災の被災者の方々の体験を元に、いざ!という時に必要となる知識や情報を楽しみながら学習できる、体験型の防災訓練プログラムです。

このプログラムは、阪神・淡路大震災の教訓を風化させず、次世代につなげていくために開発され、現在は神戸市内の小学校で防災教育の一環として授業でも取り入れられています。

一寺言問を防災のまちにする会は、百年後にこどもたちに残せるまちを目指して、地域で取り組む防災活動を展開しています。今回の防災訓練への活動もその一環です。その他にも色々な活動を行っていますので、ご興味のある方は是非会合にお気軽に参加して下さい。次回の会合は9月10日です。

こども向け
防災体験ワークショップ

つかわなくなった
おもちゃを
もって
しょうごう!!



サポーター大募集!

当日のサポートスタッフを募集しています。
 お手伝い頂ける方は、
9/10(木)18:30~一寺言問集会所
 にて事前打ち合わせを行いますので、お越しただくが、下記の電話番号にお問い合わせ下さい。
 (090-5822-6752 一言会事務局:野田)

※かえっこパザールを運営することもスタッフも同時募集しています。
 当日会場にいるスタッフにお声かけください。

1 おもちゃを
もってこよう



つかわなくなったおもちゃを「かえっこバンク」に持っていくとポイントに交換することができる。

2 好きなおもちゃを
ゲット



換えたポイント分のおもちゃと交換(かえっこ)できる。

3 防災訓練に参加して
ポイントのためよう



ポイントがなくなったり、おもちゃを持ってきていない子どもたちも防災訓練を体験することで新たにポイントがもらえる。

4 オークションに参加



たまったポイントで人気の高いおもちゃが並ぶオークションに参加することができる。

Point!

Goal

江戸野菜「寺島ナス」が復活

「形は小なれどもわせなすと呼び賞美す」と江戸で好評を博した「寺島ナス」は、この地域の特産品でした。農地が無くなることも絶滅していましたが、食育アドバイザーの大竹道茂氏のご尽力により、一寺小学校創立130周年事業の一環として、児童達が校内とてらじま広場で栽培しています。将来は一言地域のあちこちで寺島ナスが栽培されると良いですね。



一寺小学校庭でどじょうすくい

8月2日、東向島一丁目南町会、中町会主催でどじょうすくいが開催されました。こども達だけでも120人を越える参加者で、とても賑わいました。



有季園で植木の剪定

向島有季園(向島5)では6月20日、恒例の植え込み剪定会を行いました。同園は一言地区の住民が利用できる一坪農園で、野菜や果樹が実りの季節を迎えようとしています。



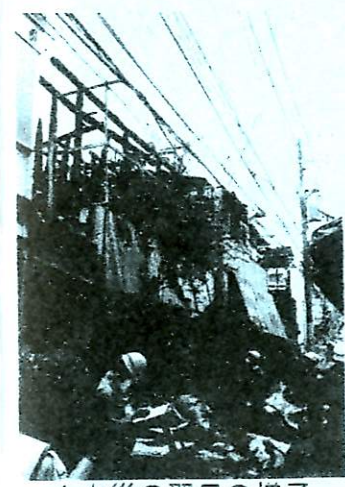
今年度の一言会の活動

国土交通省から助成金をいただき、2000年住まい・まちづくり担い手事業』を行うことになりました。これは、住宅の建設や維持管理、流通、またまちづくりなどについてモデル的な活動を行うNPOや市民団体、まちづくり協議会などの団体を支援していただくものです。一言会では、地域防災意識の向上を目的とした、防災マップや紙芝居等の作成と、いざという時に安全に避難できる路地づくりを主な活動内容としていきます。



今年五月からまちづくり談義拡大版として、広く参加者を募り、月一回の話し合いを行いながら進めています。このまちの将来と今について、真剣に、そして知見あひあひと意見交換していますので、ぜひ気軽にご参加下さい。参加希望の方はご連絡下さい。三六〇〇二二三 一言会会長

このイベントは江戸の昔から文人達が集い、多彩な文化を育んできた隅田川の東に広がる墨東エリア一帯(隅田川と荒川、そして新タワーのすぐ横を流れる北十間川によって囲まれた地域)において、十七組のアーティストたちが集まり、様々なプロジェクトを展開するというもの。アーティストと呼ばれる、感覚は面白いけど、ちよつと変わった人達が、この地域の何かに注目したり、まちの人達と関わる中で様々なアイデアを考えます。お騒がせすることもあるかもしれませんが、どうぞよろしくお願ひします。と事務局の住中さん(お問い合わせ、ご質問、苦情などは090-8100-0910まで) URL: www.machimise.net E-mail: machimise@gmail.com 本紙表面に掲載している「イザイカエルキヤラパン」もそのイベントの一環として、東京都歴史文化財団からの助成を得て開催します。



▲火災の翌日の様子

八月二十二日午前十一時頃、東向島1-24で火災が発生しました。同地は一言地区の典型ともいえる木造家屋の密集地域。道幅も狭く、消防車も入れないため、水戸街道や隣町である向島五丁目町会内に止めたポンプ車数台からホースを百メートル前後も延ばしての消火活動になりました。発生が昼間で西よりの微風だったため、延焼は東隣の二軒だけであつたこと、死者や怪我人のなかつたことが不幸中の幸いといえそうです。出火元は留守宅で、原因は今のところ漏電と考えられています。隣家の室内火災警報器が作動し、ようやく近隣の人も出火に気付いたとのことでした。鳩の町商店街は、おりしも土曜日の昼前で買い物客も多い時間帯でしたが、周辺の人たちの日ごろからの火災警報への心構えの厚さと沈着な対処が、被害を最小限にとどめたことを特筆したいと思います。

鳩の町商店街で火災

私がまちづくりスタッフです。



その43 小島 忠さん (東向島一丁目中町会)

このまちに住み始めて5年半くらいという小島忠さん。といっても、現在の住まいに入ってすぐに転勤になり、20年間単身赴任先から週末帰ってきていたので、この地域との繋がりは二十歳の頃からとても長い。

ある時、町会活動の一環で町内の全事業所の基礎調査を行うために隅々まで歩き、このまちでの防災まちづくりの大切さを痛感したという。

現在は愛護委員会の会員としても、てらじま広場の日常清掃や樹木への水やりを毎日精をだしながら、掲示板等も自分で作成してしまうほど器用な小島さんは、一言会の活動で、路地における植栽(路地園芸)をより活発に綺麗に、そして避難時の妨げにならないようにすることに取り組んでいきたいと語る。

(野田明宏)

中沢進 一言会副会長ご逝去

一言会副会長の堤通一丁目町会長中沢進様が、平成21年8月18日、ご病気のため逝去されました。(享年71歳)

中沢氏は、永く区議会議員を務められとともに、一言会副会長としても多大なご尽力いただきました。

ご葬儀は法泉寺にて、墨田幼稚園園長として育まれた園児達の歌声におくられ、お人柄が偲ばれるお別れでした。

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

